

令和6年度 教科研修会Ⅰ 国語科 授業の様子

単 元 名	「学ぶこと」について考える - 論語 -		
授 業 学 級	3年D組 (41名)	授 業 者	村田 茜
教 科 の 学 び	漢文		

【本時の様子】

前時に、4つの章句の意味していることを共有した生徒たちは、「4つをまとめたら孔子の言いたいことが分かりそう。」「1つ目と3つ目は矛盾していそう。」などの感想をもちました。そこから本時は、4つの章句の共通点を見つけながら、孔子の言う「学ぶこと」とは何かを追究しました。

「4つをまとめたら何か分かりそうだ」と考えていた生徒は、グループでの追究では、なかなか追究が進みませんでした。しかし、全体共有の場で他のグループの生徒が、「1つ目～3つ目をまとめたものが4つ目の章句で、まずは周りの人やものから知ることが大事だ。」という考えや、「4つ目は1つ目に繋がるから、学ぶことはサイクルしていると伝えたいのではないか。」という考えに、じっと耳を傾けていました。

「矛盾があるのではないか」と考えていた生徒は、1つ目は「周りに流されるな」3つ目は「周りの意見を取り入れろ」という意味と捉えて矛盾を感じていましたが、グループでの追究を通して、「どちらも大切にすること。極端な人であってはならない。」とまとめていました。

今回は、孔子の言う「学ぶこと」をふまえて、今の自分にとっての「学ぶこと」についての考えをまとめていきます。学ぶことについて、中学3年生の子どもたちはどのように捉えたのでしょうか。



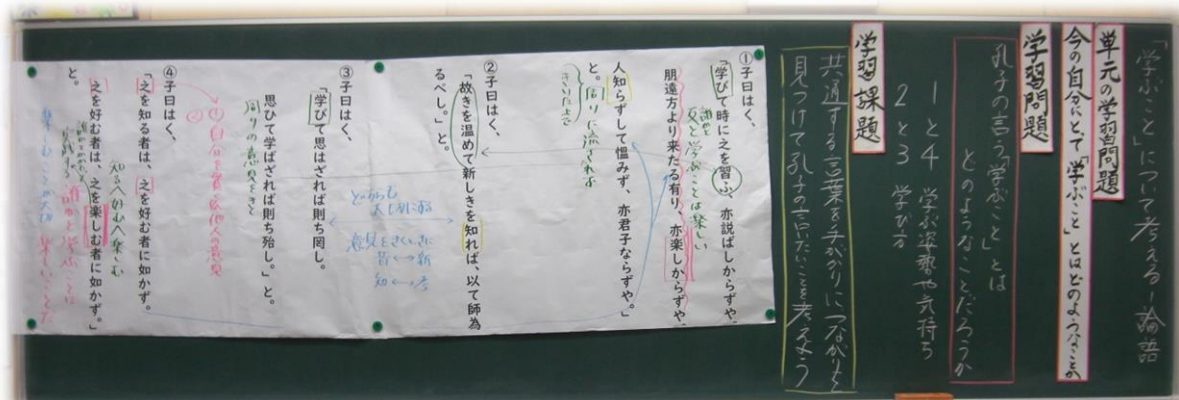
グループ追究の様子



学習カードを使った追究



全体追究の様子



本時の板書